

つむら まさお
津村 正男

年初に思うこと

●基幹労連・事務局長

ご安全に！

令和となり初めてのお正月、ご家族やご友人と健やかに過ごされたと思います。2020年が皆さんにとって、穏やかで実り多き一年となるよう心から祈念いたします。

安全・安心であってほしい

昨年は、大規模な自然災害が発生し、多くの犠牲者、被害がでました。何十年に一度、経験したことのないなど、様々な表現で報道がなされましたが、これからは、毎年、同じような規模の台風や豪雨が発生するものとして、意識しておくこと、備えることが大切だと思います。

私どもの基幹労連では、残念ながら業務上の死亡災害が多発しており、加盟組織においては、労使一丸となり、教育、パトロール、物的対策、安全意識向上のためのPRなど、また産別としては、情報の収集と発信・共有化などに取り組んでいます。なかなか歯止めがかからない状況にあります。

自然災害、業務上災害の違いはあれども、今朝まで、さっきまで元気だった大切な人が急にいなくなる、こんな辛く悲しいことはありません。どんな日常にも危険は潜んでいるものですが、一方で、防ぐことができるもの、備えることによって被害を軽減できるものも数多くあります。私たちが挨拶に使っている「ご安全に！」は、相手を思う気持ちと自らの誓いの念を込めたものです。そうした思い

が届き報われる年になればと、心から願うばかりです。

つなげ好循環！

新年としては、少し重苦しい書き出しになってしまいましたが、いよいよ春闘（基幹労連では「アクティブプラン（AP）」と言い、今年「AP20春季取り組み」となります）が始まります。組合員のみならず働く者にとって、より良い結果を求め積極的に取り組まなければなりません。

基幹労連では、2年をひとつのパッケージとして取り組みを進めており、今年、賃金改善、年間一時金、65歳現役社会の実現に向けた労働環境の構築など、労働条件全般を総合的に改善していくことを目指す「総合改善年度」として取り組みます。

一方、米中貿易摩擦の影響に加え、世界経済の成長鈍化による需要の減退、国内景気の減速、消費の伸び悩みなどの影響を受け、基幹労連加盟組織においても企業業績・収益が急速に悪化している状況にあります。非常に厳しい取り組みにならざるを得ないと感じています。

しかし、こうした状況を乗り越えるためにも、現場力の維持・強化、優秀な人材の確保・定着による産業・企業の発展・強化につながる取り組みとする必要があります。

AP20春季取り組みにおいても、基幹労連の基本理念である「魅力ある労働条件づく



り」と「産業・企業の競争力強化」の好循環の創造、その実現に向けて、今何が必要なか、労使でしっかり話し合い、積極的な「人への投資」に向けた取り組みを展開していかなければなりません。

取り巻く環境に厳しさはあるものの、消費税増税による組合員の生活への影響も含め、将来不安を払拭し、組合員とその家族の安心・安定に向けた歩みを止めることはできません。AP20春季取り組みの成功に向け、相乗効果が発揮できるよう、「つなげ好循環」のスローガンのもと、基幹労連加盟組織全体が連携を密にした取り組みを展開したいと思っています。

人を真ん中に！

今期の運動方針のスローガンは、「人を真ん中、軸をぶらさず、たゆまぬ前進」です。この「人を真ん中」は、労働運動のみならず、物事のすべての基本だと思っています。

基幹労連は、職場第一線の役員が直接組合員と向き合い“生の声で伝え、生の声を聴き、そして生の思いを伝える”組合運動の原点である、いわゆる職場集会の実施を推進する「JBU原点活動」に取り組んでいます。しかしながら、これまでの政策実現活動の取り組みとその結果からは、未だ道半ばの状況にあります。

今期の運動方針においても、引き続き「労働運動の原点は職場にあり」を全ての運動の

基本に置き、それを実現するためのFace to Face運動の充実を推進するとともに、次代を担う人材の育成に向けた研修会やセミナーなどを充実させていくこととしています。

多様化する組合員の意識を踏まえつつ、組織力強化に繋げて行きたいと思っています。

結びに

私事で恐縮ですが、初めて東京へ来たのは、平成8年、出身単組の中央執行委員、当時の産別の中央執行委員を計6年間務め単組支部に戻った後、平成24年から久しぶりの東京生活。単身赴任、8年目を迎えました。

初心忘るべからずという言葉がありますが、組合役員としての私の初心は「こんな自分を役員として推薦してくれた方々の期待に応えたい」であり、今もそう思っています。しかし、組合の専従役員として役職や立場が変わるたびに、期待されていることや求められることも、当然かもしれませんが変化していきます。

昨年の9月より、基幹労連の事務局長の任を仰せつかりました。産別の役員として推薦していただき、信任を頂いたからには、少しでも加盟組織の皆さんの思いに応え、そしてお役に立てるように努めたいと思っています。

今年も「初心忘るべからず」で活動してまいります。共に頑張りましょう！

ご安全に！！